

社会資本総合整備計画（防災・安全）

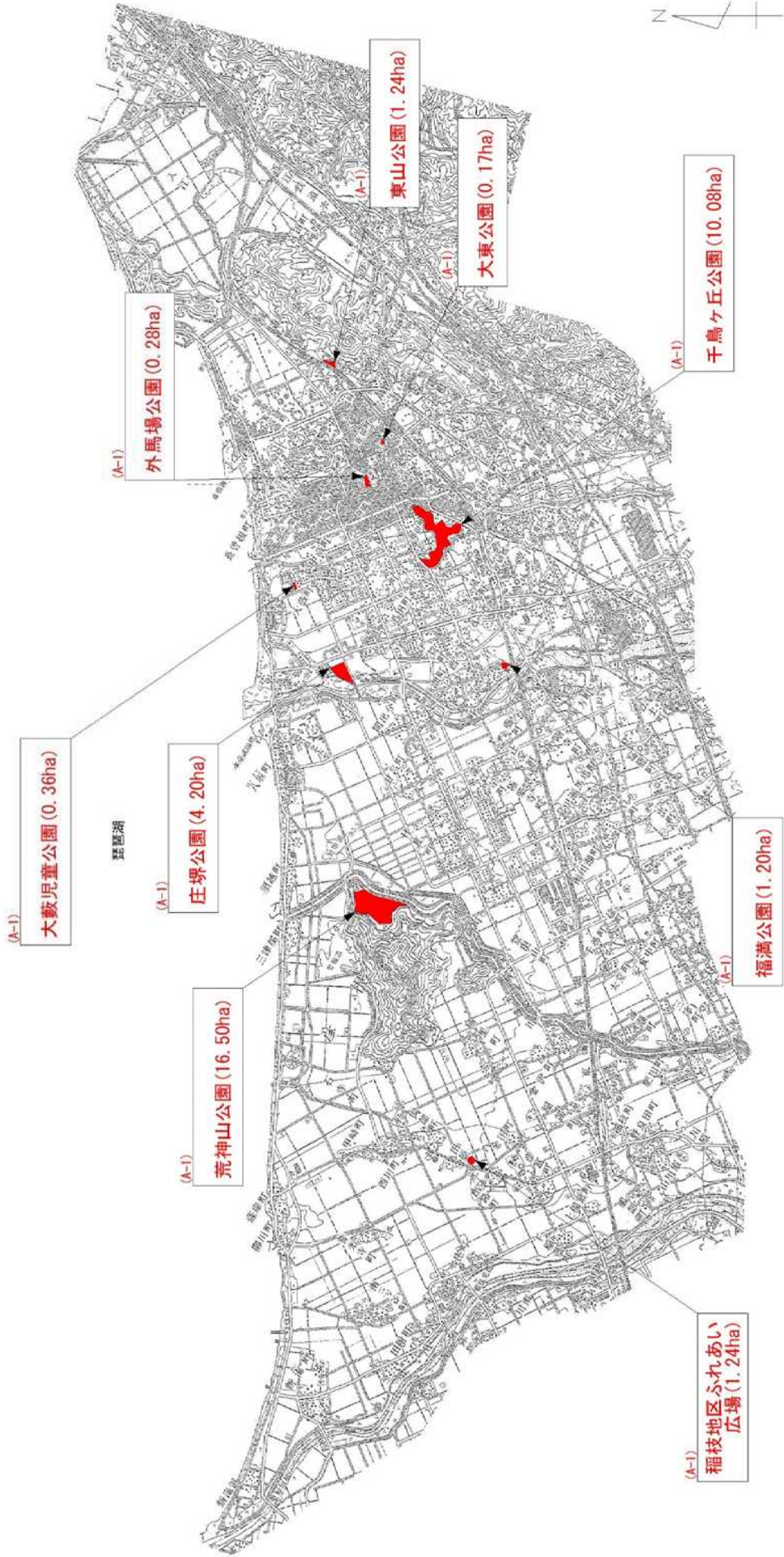
安全で安心して利用できる
都市公園であり続けるために
（防災・安全）

滋賀県彦根市

平成 30 年 2 月（当初）

計画の名称	安全で安心して利用できる都市公園であり続けるために（防災・安全）	
計画の期間	平成30年度（1年間）	交付対象 彦根市

A-1 公園施設長寿命化計画策定調査
9箇所 35.27ha



交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	2.5				
計画引流用 増△減額 (b)	△ 1.131				
交付額 (c=a+b)	1.369				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	1.369				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	—				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	—				
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場 合その理由	—				

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:安全で安心して利用できる都市公園であり続けるために(防災・安全)

事業主体名:彦根市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針との適合等	
1) 目標が基本方針と適合している。	○
2) 長寿命化計画との整合性が確保されている。	○
3) 公園の持続性を考慮した計画である。	○
II. 計画の効果	
②目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
③事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 施設の長寿命化効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
④計画の実現	
1) 公園施設の安全性が確保できる。	○
2) 住民等利用者のニーズに対応できる。	○